

BUSAN

FUKUOKA

次世代リーダーとしてはばたこう

日韓海峡圏 カレッジ

平成23年度
募集案内・参加申込書

現在、日本は未曾有の就職難です。2010年12月1日現在の就職内定率は68.8%で、1996年の調査開始以来最低といわれます。悲しいかな、安穩と大学生生活を送っている、4年後就職できる確率が極めて低いのが現実です。

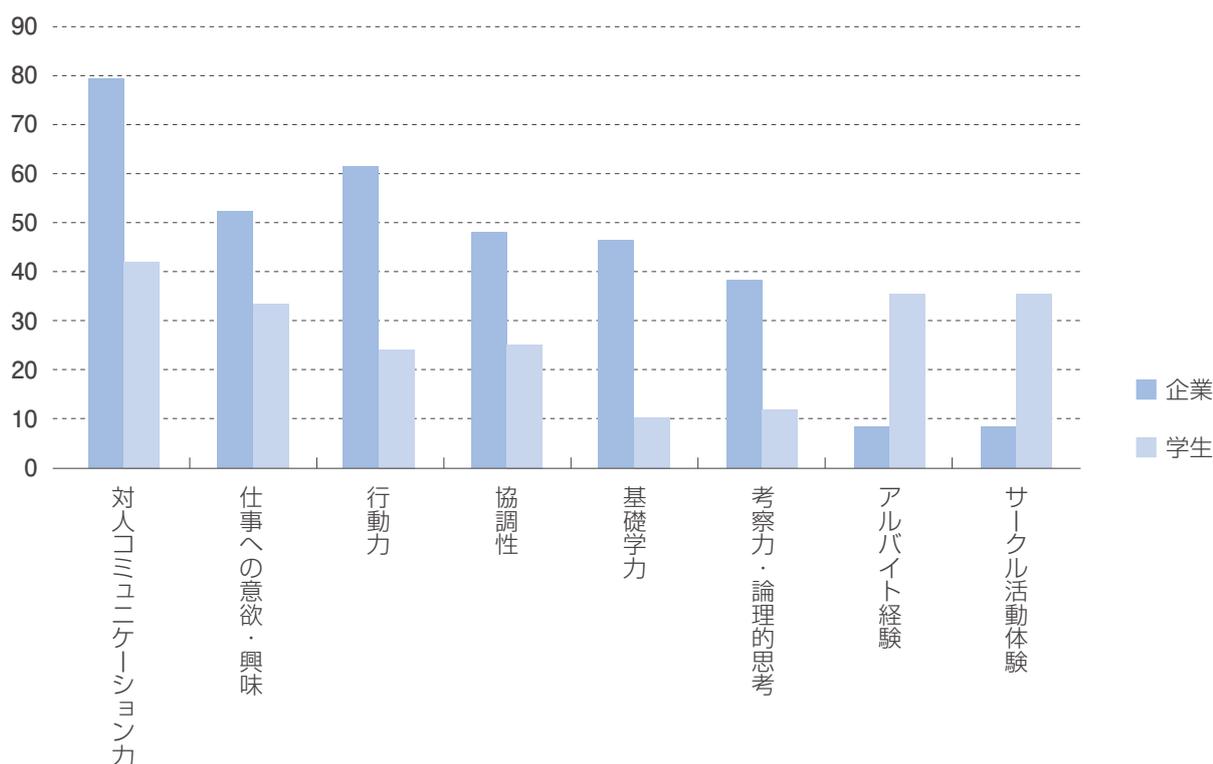
この就職戦線で勝ち抜くために重要なことは何でしょうか?それは人事担当者に直接アピールできる経験と資格です。しかし、なんでもいから経験を積み、資格を取ればよいというものではありません。

下の表は、「企業が採用選考にあたって重視している点と、学生のアピールポイント」を表しています。学生はアルバイト体験やサークル活動体験をアピールしますが、企業はそれをほとんど重視しません。企業がもっとも求めるのは「対人コミュニケーション力」や「行動力」です。ところが学生はこれをあまりアピールせず(できず)、企業との間に大きなギャップがあります。

日韓海峡圏カレッジ受講者は、福岡や釜山の大企業をインターンシップし、また釜山大生と英語を通じてディスカッションなどのグループ活動を経験できます。さらに1年を通じて英語と韓国語の課外授業(マスタークラス)が無料で提供されます。すなわち、グローバル社会で活躍するためのコミュニケーション力・行動力を身につけ、次世代を担う人材として自らを陶冶できるのです。

このチャンスは新入生だけに与えられます。はじめの一步を踏み出すかどうかで、あなたの未来は大きく変わるでしょう。

企業が採用選考にあたって重視している点と 学生のアピールポイントのギャップ



日韓海峡圏カレッジとは？

日韓海峡圏カレッジとは、1年を通じて外国語能力や多文化理解を学び(英語・韓国語マスタークラス)、キャリアアップを図るプロジェクトです。特に夏休みには、釜山大学校(キャンパス釜山)、九州大学(キャンパス福岡)で、各1週間ずつ釜山大生と一緒に本カレッジでしか受けられない特別講義を受けたり、企業インターンシップや意見交換会、文化体験などを行います。

共通言語は基本的に英語ですが、日本語や韓国語、ボディランゲージなどを駆使して積極的にコミュニケーションをとることが大切です。

「英語に自信がない」「韓国語なんて全くダメ」という新入生の皆さんでも、やる気さえあれば大丈夫!

会話中心の丁寧な少数指導で、英語や韓国語能力を飛躍的に高めます。

人と同じことをしては、NO.1にはなれません!

大学生活を有意義に過ごしてキャリアアップを目指す皆さん、どしどしご応募ください!

年間スケジュール

▶平成23年 6月～7月

英語・韓国語マスタークラス(前期)

カレッジ参加者10名のみ受講できる会話中心の英語・韓国語教育。8月のキャンパス福岡・キャンパス釜山までに韓国の基本的な文化、マナーを交えつつ、英会話、韓国語会話を習得します。

▶8月

キャンパス福岡・キャンパス釜山 日程予定表

8月16日(火)	九州大学カレッジ生 福岡→釜山へ出発 キャンパス釜山スタート	釜山
8月17日(水)～ 8月23日(火)	キャンパス釜山 合同講義、フィールドスクール (釜山大特別講義、インターンシップ、文化体験等)	釜山
8月23日(火)～ 8月29日(月)	九大・釜山大カレッジ生 釜山→福岡 キャンパス福岡スタート 合同講義、フィールドスクール (九大特別講義、インターンシップ、文化体験等)	福岡
8月30日(火)	釜山大カレッジ生 福岡→釜山へ帰国	

(※上記日程は2011年3月時点での予定です。)

▶9月～2月

英語・韓国語マスタークラス(後期)

キャンパス福岡・釜山終了後は、もっと英語や韓国語が話せるようになりたい!という思いがきっと強くなるはず。後期の特別授業では、単に「しゃべれる」だけではなく、課題に沿ったプレゼンやディスカッション、スピーチなどを集中的にトレーニングして、高いレベルの言語習得を目指します。TOEICを始め、各種語学検定試験を受けてスキルアップを目指すなら、この時期がチャンス!

就職が心配？ 高額な語学スクールが必要？ 留学は負担が大きい？

NO! NO!! NO!!!

日韓海峡圏カレッジに参加すれば、こんなメリットが盛りだくさん!

カレッジメリット
その1

少ない負担で大きな収穫!

日韓海峡圏カレッジの最大の魅力は何と言っても、日韓往復航空費や韓国での宿泊費が大学側負担であること。個人負担はごくわずかなので、経済的な理由で語学研修や留学をあきらめていた人にとってはまたとないチャンス!しかも、英語・韓国語の特別課外授業も無料で受けられるので、余裕のある1年生のうちにTOEICや韓国語の資格試験でスキルアップを目指す人にはピッタリです。

カレッジメリット
その2

他にはない充実したプログラム!

日韓海峡圏カレッジでは、九州大学と釜山大学校の参加者が2週間の間、釜山大学校でのキャンパス釜山、九州大学でのキャンパス福岡と場所を変えながら同じ講義を受け、様々な活動を行います。語学研修や留学でありがちな「現地の学生との交流がなく、日本人学生で固まってしまうのでは」という心配は全くありません。また相互国でのインターンシップやディスカッション大会など他のプログラムではできない貴重な体験ができます!

カレッジメリット
その3

日・英・韓を自在に操るマルチリンガルに!

6月から2月までの間の週2回、少人数制の英語・韓国語の特別課外授業を無料で受講できます!会話重視のマスタークラスで、英語・韓国語によるコミュニケーション能力を飛躍的に高めることができます。実践の場として、キャンパス福岡、キャンパス釜山での韓国学生との討論の場や英語による講義を設け、英語・韓国語を自在に操れるだけでなく、論理的思考や外国人とのコミュニケーションの方法を習得できるようにします。

カレッジメリット
その4

授業に支障のない、質の高いプログラム!

私費語学研修や外部の国際交流プログラムでは、正規の大学授業を休むことになって成績や進級に影響が出ることがあります。日韓海峡圏カレッジは、九州大学のプログラムなので大学の年間スケジュールに合わせ、正規の授業に支障のないよう配慮しています。また、大学のキャンパスを利用し、九州大学教授による特別講義を受けるため、質の高いプログラムを保障できます。

日韓海峡圏カレッジ 募集要項

1. 主 旨

本事業は、本学の新生10名を対象として、英語でのコミュニケーション能力を集中的に高め、韓国・釜山大学校の学生と2週間同一プログラムを行いながら国際感覚を身につけて、日韓海峡圏をリードするグローバル人材を育成することを目的とする。最初の1週間は「キャンパス釜山」として、釜山大学校において同校の学生と共に講義及び企業訪問等の活動を行う。次の1週間は「キャンパス福岡」として、九州大学を来訪した釜山大学生と共に講義及び様々な学外活動を行う。

但し、今年度は講義の単位認定はない。

2. 共同主催

九州大学 韓国研究センター
釜山大学校 対外交流本部

3. プログラム概要

(1) 実施キャンパス：九州大学 / 大韓民国 釜山広域市 釜山大学校

(2) 期 間 : 平成23年8月16日(火)～30日(火)

※ キャンパス釜山：8月16日～23日：釜山大学校

キャンパス福岡：8月23日～30日：九州大学

両大学参加者は、「キャンパス釜山」「キャンパス福岡」共に同一行動をとる。

4. 募集人数

10名

5. 応募資格

(1) 平成23年度入学者

(2) 全ての公式プログラムに参加できること（事前・事後活動を含む）

(3) 心身共に健康で、プログラム日程中は規律に沿った行動ができること

(4) 英語及び韓国語に対する学習意欲があり、日韓学生交流に関心があること

(5) 未成年者の場合は保護者の同意があること

6. 大学負担経費

(1) 福岡－釜山往復交通費

(2) 公式プログラムにかかる経費

(3) 宿泊費

7. 参加者負担経費

(1) 旅行傷害保険料

(2) パスポート取得費用

(3) 食費、雑費

8. 応募方法

韓国研究センター (<http://rcks.isc.kyushu-u.ac.jp/jp/>) で配布する「平成23年度日韓海峡圏カレッジ参加申込書」もしくはパンフレット綴じ込みの申込書に必要事項を記入の上、伊都キャンパス全学教育教務課に設置してあるレポートボックスに提出すること

9. 応募締切

平成23年 5月12日(木) 17時まで

10. 選考方法

第1次選考 書類による選考

第2次選考

面接：(第1次選考合格者のみに5月18日(水) 18:00 までに参加申込書に記入した PC メールアドレスに連絡)

日時：5月20日(金)、23日(月)の昼休み(5~10分程度)

場所：九州大学 伊都キャンパス

11. その他

(1) アンケート、活動レポートの提出

本プログラム終了後、指定期日までにアンケート及びレポートを提出すること

(2) 韓国派遣期間中の事故等

出発後、自己責任による疾病事故等により、団体行動をとることが不可能となった者の帰国に要する一切の経費は自己負担とする。

12. 問い合わせ／所在地

【問い合わせ】

kaikyo@jimu.kyushu-u.ac.jp

【所在地】

〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1

九州大学 韓国研究センター内

日韓海峡圏カレッジオフィス

電話 092-642-2748 FAX 092-642-4359

受付時間 9:00~18:00

(担当：新城、岩本)



平成23年度 日韓海峡圏カレッジ 参加申込書

平成23年 月 日提出

所属	学部	学科	年
	専攻	専攻	年
平成	年	月入学	
学生番号			

(ふりがな)			男・女	証明写真 3×4cm 3か月以内撮影のもの
氏名				
生年月日	19	年 月 日生		
年齢	歳 (平成23年4月1日現在)			
メールアドレス	PCメールアドレス 携帯メールアドレス			
現住所	(〒 -) 電話 () - 携帯電話 () -			
緊急連絡先	(〒 -) 電話 () - 携帯電話 () -			
健康状態	良 / その他 () ※慢性的な疾患がある場合、定期的に服用あるいは常用している薬がある場合、その他の理由により現在通院している場合にはその旨記入すること。			
英語 ※1	A (議論ができる)・B (日常会話程度)・C (挨拶程度) 【 】			
韓国語 ※2	A (議論ができる)・B (日常会話程度)・C (挨拶程度) 【 】			
趣味・特技				

